

第4回岐阜県高等学校総合体育大会カヌー競技 実施要項

- 1 主催 岐阜県高等学校体育連盟 岐阜県教育委員会
- 2 後援 岐阜県カヌー協会
- 3 主管 岐阜県高等学校体育連盟カヌー専門部
- 4 期日 令和8年5月3日(日) 予備日: 令和8年5月5日(火)
- 5 会場 八百津町蘇水公園 蘇水峡カヌー競技場
- 6 日程 5月3日(日) 8:30～ 監督会議 8:45～ 開会式 9:30～ 競技開始
12:00～ 表彰式・閉会式
また参加申込数により日程を変更する場合がある。
- 7 種目 500m 男子K-1、C-1、K-2、C-2、K-4
500m 女子K-1、C-1、K-2、K-4
- 8 競技方法
 - (1) 【シングル種目】

9レーンコースを使用し、タイムトライアル形式で2レースを行い、ポイント制で順位を決定する。
1位…10点, 2位…8点, 3位…7点, ……., 9位…1点
同ポイントの場合は、平均タイムの速い方を上位とする。

【ペア・フォア種目】
9レーンコースを使用して1レースを行い、着順で順位を決定する。
 - (2) 各競技種目における時間的考慮はしない。ただし競技運営上で支障がある場合はこの限りではない。
 - (3) 公認済みのライフジャケット(常時浮力7kg以上)の着用を義務付ける。
 - (4) 気象条件により、日程および競技距離を変更または中止する場合がある。
- 9 参加資格
 - (1) 学校長の出場認知証明のある者。
 - (2) (公財)日本カヌー連盟に登録している者。
- 10 引率・監督
 - (1) 引率責任者は、校長が認める学校の職員(指導員)とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法 施行 規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
 - (2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
 - (3) 複数校の監督を兼ねることはできない。

- 11 使用艇 自艇参加を原則とする。 ※各自で責任を持ち管理すること。
- 12 参加料 1人750円 下記振込先に4月24日(金)までに振り込むこと。また振込依頼人の欄は学校名を記載すること。なお当日徴収を希望する学校は、その旨を参加申込書の送信メールを送る際に追記すること。監督会議後に徴収します。
[参加料振込先]
銀行名：十六銀行 八百津支店
口座番号：普通 1313315
口座名義：カヌー専門部 県高体連大会費 委員長 加藤 章二
- 13 参加方法 所定の様式に必要事項を記入の上、4月24日(金)までに下記問合せ先に郵送すること。また、各参加校の申込責任者は、速やかに参加申込書の電子データを下記アドレスにメールで送信すること。その際、ファイル名に学校名を入れること。例：参加申込書(県総体・〇〇高校)
(送信先) E-mail：p47803@gifu-net.ed.jp
- 14 組合抽選 令和8年4月30日(木) 岐阜県立八百津高等学校会議室
- 15 監督会議
(1) 日時 令和8年5月3日(日)8時30分から
(2) 場所 蘇水公園 蘇水峡カヌー競技場艇庫内
- 16 検艇・点検
(1) 競技に使用するすべての艇は、計量し、安全点検および装備用具の安全確認をする。
(2) 競技および公式練習時に使用するライフジャケットは、公認済みのものとする。
(3) 日時 令和8年5月3日(日)7:30~8:45
(4) 場所 蘇水峡カヌー競技場 検艇所
- 17 配艇 該当レースの30分前から艇番を配布する。レース中に艇番が外れないよう固定することが望ましい。なおペア・フォア種目に出場する選手について、今大会での乗艇着の不一致は問わない。
- 18 公式練習 令和8年5月3日(日)7:30~8:15
- 19 開閉会式
(1) 開会式 令和8年5月3日(日)8:45~ 蘇水峡カヌー競技場 艇庫前広場
(2) 閉会式 令和8年5月3日(日)12:00~ 蘇水峡カヌー競技場 艇庫前広場
※開閉会式には、各チームとも同一ユニフォームを着用すること。
- 20 表彰 各種目優勝者に賞状・賞品を、入賞者(3位まで)に賞状を授与する。
- 21 問合せ 〒505-0303 岐阜県加茂郡八百津町伊岐津志 2803-6
岐阜県立八百津高等学校内 岐阜県高等学校体育連盟カヌー専門部
TEL (0574) 43-1231 FAX (0574) 43-3918
担当：加藤 章二 E-Mail：p47803@gifu-net.ed.jp

22 その他

- (1) 競技・大会開催中の事故等についての応急措置は主催者で行うが、当該事故についての責任・補償については、当該競技者が負うものとする。(選手・監督は健康保険証を持参するのが望ましい。)
- (2) 練習中も、水上では公認のライフジャケットを必ず着用すること。
- (3) 公式練習は救助艇を配置できない場合があるので、単独での練習は避け、安全に十分留意すること。
- (4) 貴重品の管理や自チームで出たゴミ等については、該当チームで責任を持つこと。
- (5) 参加者は大会中に撮影された写真・映像が、印刷物やWEBに使用・公開されることを承諾の上申し込むこと。